

第55回 日本理学療法学会2020 in おおいた 「公開シンポジウム」企画

テーマ

「100年ライフを 共に生きるまちづくり」

2020年
5月24日(日)
10:15~12:15 (120分)

別府ビーコンプラザ
コンベンションホール

現在、地域包括ケアシステムからの深化として「地域共生社会」の構築に向けて、全国自治体で、地域特性に応じた取り組みがなされています。しかし、この構築状況は、各都道府県、各市町村、各自治区で格差が生じているのが現状です。大分県では、この取り組みについて県主導型による地域ケア会議から始まる地域包括ケアシステムとして、全国の先進モデル県として紹介されました。

そこで、今回、「100年ライフを共に生きるまちづくり」をテーマとして、住民主体型のまちづくり、行政とリハビリ関連職種との多職種連携によるまちづくり、県として考えるまちづくりについて、報告して頂きます。そして、地域住民を含めた、行政の方々や地域包括支援センターの方々、多くの専門職、リハ専門職で、「100年ライフを共に生きるまちづくり」について共に考え、構築に向けた取り組みの場になる企画を考えました。

シンポジスト



一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会
医療経済研究機構 研究部主任研究員兼研究総務部次長

服部 真治 氏

「地域支援事業を地域づくりに活かす」(仮)30分



奈良県生駒市福祉健康部次長

田中 明美 氏

「地域住民と多職種連携によるまちづくり」(仮)30分



大分県高齢者福祉課課長

黒田 光代 氏

「大分県における地域包括ケアシステムとまちづくり」(仮)30分

シンポジウム

参加費：無料

対象：地域住民や行政職、ケアマネ
や保健師及び多職種など

定員：300名

申込み：後日HPにて公開いたします。

<https://convention.japanpt.or.jp/nichiken/55/>



公益社団法人
日本理学療法士協会
Japanese Physical Therapy Association

大会事務局

問い合わせ先

〒870-0127 大分県大分市大字森町501-3
センチュリーコートAZ2階3号室

メール nikken.oita2020.os@gmail.com



日本一の
おんせん県おおいた